

別紙1「第5回羽村市長期総合計画審議会 委員の意見等」

議事(1)第4回羽村市長期総合計画審議会における意見等について

No	委員名	項目	No.	意見・感想等
1	田村委員	①市民意見聴取の結果について	1・12	羽村市を活発にするには、町内会・自治会活動が活発にならないと発展しないと思われ、現在加入率が減少していく中で、加入していない人々を活発するように、行政も考える必要があるのではないか。
2	山下委員	①市民意見聴取の結果について	1・12	町内会組織の活性化について既存のシステムを変えることについての木下委員の意見に同感する。従来の行事を毎年踏襲するには、高齢化や共働きによる子育ての負担、近所付き合いの変化など、参加意識が減少して負担に感じている。従来の年間行事を白紙に戻し、地域ごとの独自の企画をたてさせて申請された行事に対して予算補助を行うのはいかがか。すでに町内会ごとにあり方について検討されている地区があると聞いている。地域の自主防災や、避難所運営など災害対策には市民の関心が高いようである。
3	山下委員	②職員プロジェクトチームによる検討の結果について		・デジタル化の推進について、駅、市内町内会館、市のスポーツセンター、コミュニティセンター、保健センター等、市民活用施設の推進、ネットワーク化を進める。 ・行政サービスのデジタル化に向け、市内コンビニ、商工会、観光団体、医師会、金融機関等と連携し、市民が活用できるコンテンツの開発を推進する。
4	山下委員	③基本構想の策定に向けて	4	橋本委員の意見に賛成する。“花と水のまちづくり”で、すでにチューリップ畑があるが、その延長で、流れるプールの跡地に水路や池を作りメダカやはやなどを放流、合わせてバーベキュー施設やミニキャンプ場、釣り場、集いの場などの施設を設けると良いと思う。高齢者から家族までにぎわえる施設を検討いただきたい。
5	佐藤委員	③基本構想の策定に向けて	4	橋本委員の意見に賛同。 ・身近な自然を十分に活かせば、更なる魅力が発見できるのではないか。 ・フィールドアスレチック、ソロキャンプ場など、羽村をPR、定住促進に繋がる分野に投資も検討してみてはどうか。
6	佐藤委員	③基本構想の策定に向けて	5	資金調達方法の研究について ・地方公共債、PFI事業、公募投融資、クラウドファンディング等の活用も研究されていると思うが、調達方法を広げてみてはいかがか。
7	佐藤委員	④その他		シティプロモーションについて 渋沢栄一で街の魅力につなげている深谷に習い、玉川兄弟で大河ドラマ制作に働きかけてみてはどうか。
8	池上委員	①市民意見聴取の結果について	11	羽村市に住んでいてよかった！と感じる市民が中心となり、居心地の良さをアピールする広報に力を入れてほしい。
9	池上委員	④その他	1	ごみの分別は、地球を守る意味でもとても大事なことで、幼少期から、家庭教育、学校教育、地域の中で学びながら身につけていくものと考えている。 どうしても自分で分別が困難な人には支援が必要である。例えば、地域にいる元気な高齢者や小学校高学年、中学生、高校生の有志が「ゴミ分別支援隊」となってサポートできるシステムを作ってほしい。ゴミ分別サポート隊の活動が見守りにつながり、災害発生時にも大きな力になると思われる。
10	伊藤委員	①市民意見聴取の結果について	10	「成功例・失敗例に学ぶという観点で他の自治体を参考にする」という観点はよいと感じた。さらに加えると、そのような他の自治体との競争を意識するだけでなく、協力し合うことで価値ある取組みができれば、なおよいと思う。
11	伊藤委員	①市民意見聴取の結果について	12	これまでとってこなかったような手を打つ必要があるという点では同じ思いである。クラウドファンディングのアイデアも面白いと思う。ただし、町内会は廃止ではなく、盆踊り、体育大会参加、餅つきなどの事業運営をその見直しも含めて「新しいシステム」に譲って、会員の年齢層(＝定年後世代)にとって価値がある事業(例えば、サークル活動など)の運営を中心とした組織に変えていくのがよいと思う。加えて、広報はむらを全戸配布できているので、回覧板は廃止の方向でよいと思っている。
12	伊藤委員	①市民意見聴取の結果について	13	行政サービスにおけるIT活用は、個人的に賛成である。少子高齢化対策の観点で、いわゆる子育て世代の羽村への移住(あるいはUターン)を目論んでいると思うが、その世代は子どもの時にすでにインターネットが世の中にあつた世代であり、EコマースなどIT化の恩恵を受けている世代である。したがって、羽村市がITを活用したサービスを幅広く展開できれば、子育て世代にとっては、自分たちの価値観と羽村市の行政の価値観が一致していると感じて、羽村市に好印象を抱いてもらえると思う。
13	伊藤委員	③基本構想の策定に向けて	4	羽村が持つ自然資源活用の観点で大変参考になった。1日プレイパークのような活動とリンクしても面白いかもしれない。そうすれば、プレイパークを運営する大人にとっても気づきがある活動になると感じた。